

令和6年1月30日(火)

トイレを清潔にしていると、世帯年収が約90万円高くなる

ライオン株式会社は、2010年12月24日から28日、20～39歳の男女490人に対して「トイレの清潔さに関する比較調査」を実施しました。風水では、「トイレをキレイにしていると、金運がアップする」などと言われています。調査対象者に、年収について聞いてみたところ、明らかな違いが判明しました。“ピカピカトイレ派”の平均個人年収は261万円でしたが、“残念トイレ派”の平均個人年収は237万円となり、24万円の差でした。そして、「世帯全体の年収」についても聞いたところ、“ピカピカトイレ派”の平均年収は542万円、“残念トイレ派”の平均年収は454万円でした。何と、90万円近くの差が出たのです。

「トイレをキレイにしているかどうか」で、年間90万円の差がつくのです。ということは、皆さんが大学を卒業するまでの22年間で考えると、1,980万円、約2,000万円の差になります。

“ピカピカトイレ派”と“残念トイレ派”の、性格や意識の違いを調べてみると、“ピカピカトイレ派”は「段取り」が良く、「友人」が多い傾向にあることが明らかになりました。「トイレをキレイにしていると、友だちも家に気兼ねなく呼べて、人との関わりも増えて、人生が楽しくなる」など、“ピカピカトイレ”は“福を招く”と考える人は、実際たくさんいるようです。

ちなみに、トイレをキレイにしている人に「トイレ掃除で工夫していること」を聞いたところ、「汚れに気が付いたらすぐに拭き取る」、「トイレトペーパーでこまめに便器・床を拭く」など、“気が付いたらすぐ”や“頻繁に”掃除すると答えた人が多かったようです。世帯年収を増やすためにも、今日からこまめに掃除し“ピカピカトイレ”を目指しましょう。

そして、学校のトイレもピカピカにすることで、喜入中学校の生徒職員みんなが“福を招く”ことができるようにしましょう。